

# 梁川ホームだより

令和7年10月23日発行

No.  
72

## 発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 正広  
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115  
■ホームページアドレス <https://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス [yanagawa@shintatsu.jp](mailto:yanagawa@shintatsu.jp)



## 事業内容

- 特別養護老人ホーム定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設  
[梁川ホーム運営理念]  
安全・安心・ゆとりの

## 梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

## 敬老会



## 特養



## ケアハウス



## デイサービスII型



## デイサービスI型



**特集**

# 「人間尊重の 施設づくりに向けて」

## 梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

**就任あいさつ**



日頃より当施設に對しまして、施設ご利用者の皆様、ご家族の皆様や地域の皆様には多大なご支援ご理解を賜り心から厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年6月19日付けで星祐一施設長の後任として、社会福祉法人信達福祉会・特別養護老人ホーム梁川ホームの施設長に就任いたしました八巻正広と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今後急激に進む少子高齢化社会にあつて、我々特別養護老人ホームが地域の中で果たす役割も大きくなつており、また、ここ数年は感染症対策や物価高騰など我々の生活に大きな影響を及ぼしておりますが、当法人の理念である「安全・安心・ゆとり」を念頭に置き、職員一丸となつて、ご利用のお客様、ご家族様に安心していただけるサービスの提供に努め、地域の皆さんから信頼される施設としてこれからは成長していけるよう努めてまいりますので、引き続きご支援ご理解賜りますようお願い申し上げます。



### 特養梁川ホームにおける 生産性向上の 取り組みについて

#### 生産性向上とは

限られた資源（人、時間など）でより大きな成果を生み出すこと。

人材で質の高いサービスを提供する「生産性向上」の取り組みが不可欠となります。

現在の日本は少子高齢化社会を迎え、介護施設では慢性的な人材の不足、その中の業務遂行

梁川ホームの介護職員の業務は身体介助（入浴・排泄・食事・他日常支援業務）に加え記録の業務やご家族様の対応などがあります。

継続の困難さという課題がでてきました。

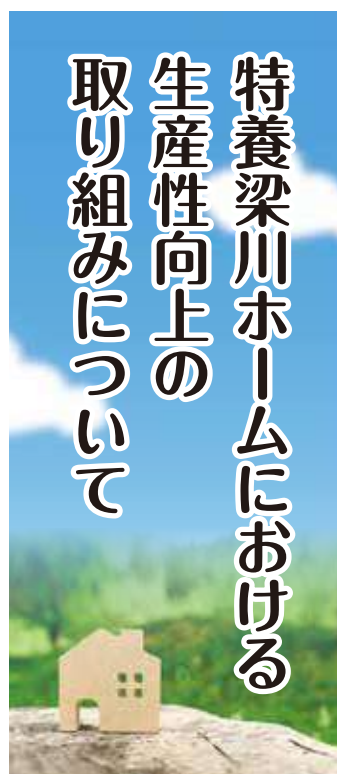
人手不足になれば、職員一人ひとりの負担が大きくなり離職する要因の一つとなり、利用者が満足する介助支援ができません

梁川ホームもそのような問題・課題を抱えている施設のひとつです。

その問題・課題を解決

そついった中で限られ

その問題・課題を解決



するために梁川ホームが行っている取り組みの一部をご紹介します。

### ICT・介護ロボットの導入

ずいぶん昔の話になりますが、パソコンが普及する前は利用者の方の情報はすべて手書きで対応し、記録はファイルで保管していたため膨大な量の保管場所と記録用紙が必要でした。しかし今では記録ソフトを活用しパソコンで行っています。利用者の日々の様子や身体状況などは全てパソコンに記録されています。



### 見守り支援機器の導入

梁川ホームでは見守り支援機器を導入し本年度より活用しています。導入した見守り支援機器は、個人のベッドにカメラが設置されており、利用者が体を動かしした時のみ体動センサーが反応しカメラが起動。職員が持っている専用のスマートフォンへカメラの映像が映し出されるとい



のです。これにより利用者の方の動きが手元でわかるようになり、離床したのか、それとも寝返り体動センサーが反応したのかが判断できるようになりました。また、利用者の転倒など事故を未然に防ぐことにも役に立っています。

なお、利用者のプライバシーに十分配慮した運用に努めています。

### 特殊浴槽の導入

特殊浴槽とは、利用者の身体状況に合わせ安全に入浴できるように考えられた入浴設備です。

梁川ホームではストレッチャー式の特殊浴槽を導入しました。ベッドに近い状態で、寝たまま



入浴できるため、寝たきりの方でも安心して入浴できる浴槽です。

この特殊浴槽を導入したことにより、従来は職員数名で行っていた移動や洗身の介助を一人で対応することができ、職員の身体的負担の軽減、腰痛予防に繋がっています。また利用者の方も職員の直接介助が減る分、羞恥心への配慮も守られ安心して入浴されています。

今回は梁川ホームで行っている生産性向上の取り組みの一部をご紹介します。その他にも職員の休暇取得の推進など『働きやすい職場環境整備』や、目的を持って仕事に取り組めるように様々な研修の実施、就業しながら資格が取得できる支援制度を導入しています。

生産性向上とは、『利用者の生活を支えるため質の高いケアの実施』と『そこで働く職員の働きやすさ』の両方を守るためにこれからも重要なものだと思います。



### 特養 梁川ホーム

担当: 岡崎

## ちまき作り



ちまき作りを行いました。包み方がわからない職員は利用者の方に包み方を教わりながら行いました。笹の葉で包み

上手に紐を掛ける手際の良さに驚きました。出来上がったちまきと一緒に記念撮影をしました。素敵な笑顔の写真が撮れました。

作ったちまきは美味しかったです。



### 口腔体操



食事の前に YouTube の動画をしながらお口の体操を行っています。

この体操を行うと唾液の分泌が促進され、ご飯の消化吸収率がよくなります。利用者も職員も一緒に大きく口を開け「あー。いー。うー。えー。おー。」と声を出し口や顔の筋肉を動かしています。また椅子に座ったままでもできる手や足の運動も一緒に行っています。



## 新人紹介



梁川ホームで働くことになりました秋葉千尋です。これから多くの経験を積み、頼りがいのある介護士になっていきたいと思っています。



そよかぜ通りの菅野裕です。まだまだわからないところが沢山あり、ご迷惑をかけてしまうと思いますが、よろしくお願ひします。



やすらぎ通り配属になりました八巻凜です。わからない事が多いですが、先輩職員に教えていただきながら仕事を覚えていきたいです。よろしくお願ひします。



ときわぎ通りに配属になった、酒井稀那斗です。少しでも早く仕事を覚えて、利用者の方に安心感を持っていただけるような職員になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

### デイサービスセンター

担当：佐々木

梁川ホームデイサービスセンターでは、一般型のデイサービスをⅠ型、認知症対応型デイサービスをⅡ型としてサービスを行っています。



### デイサービスⅠ型

### ゲーム

### レクリエーション

室内でも体を動かして楽しんでいただけるゲームを取り入れています。

楽しんで集中力を高めたり上下肢の筋力アップを図っています。月ごとに内容を替えて行っています。



コップ積み



金魚すくい

### 外気浴・花植え

庭に出て、季節の花々を植えたり、青空体操を行っています。



### かき氷

昔を思い出して、笑顔になり美味しく食べていただきます。



### 制作活動

季節を感じてもらうために、月ごとに草花や季節の行事を壁画にしています。みんなで作った作品を壁に飾り眺めるのも楽しみです。



### ちまき作り

昔を懐かしみながらちまき作りをしました。きなこをかき混ぜ、15分お湯につけていただきます。



### デイサービスⅡ型

### ドライブ

月に一回、ドライブに出掛けています。普段と違う景色を見て、気分転換を図っています。(7・8・9月は猛暑の為中止しました)



### ゲームレクリエーション

月に一つ新しいゲームを考え、行っています。上下肢筋力アップに繋がる動きを取り入れています。



キャップ積み



チラシでダーツ



ゲーム足相撲



### 七夕飾り

短冊に願い事を書き、折り紙などで作った飾りと一緒に笹に飾りました。



### 壁面制作

折り紙、お花紙などを使用して、季節の花、風景などの壁画を作っています。





### ケアハウス広瀬

担当：斎藤

## ちまき作り

ちまき作りをしました。出来上がったものは、午後のおやつにみんなで頂きました。

以前、利用者様が作成してくださった赤べこをリニューアルしました。よみがえった赤べこをご覧になり「綺麗になったね。」と喜んでいただけました。

## 赤べこ



## 運動会

紅白に分かれ、玉入れや輪運び等の競技を楽しみました。ピコピコハンマーを使った競技では、職員と一緒に白熱したようです。



夏祭りをを行い、飲み物やアイス、枝豆を召し上がりました。職員が踊るよさこい踊りも楽しんでいただけました。

## 夏祭り



ランチドライブ  
りょうぜん道の駅に行きました。久しぶりに外出し、買い物や食事を楽しみました。



## ランチドライブ



# おひさまカフェ

6/27(金) まちの駅やながわにて、コンパスウォーク伊達・梁川の鈴木晃生先生より、夏に自宅のできる運動をご指導いただきました。

伊達市  
梁川地域包括支援センター  
担当：和知



30名の方が参加



首筋が伸びて気持ちいいない



やっぱり運動はいいね!!



## 新人職員紹介

新しく包括支援センターで働くことになりました田岡佑也です。福島市から越してきたばかりで分からないことも多いですが、住んでいくうちに梁川の事を知って、好きなところを見つけていきたいと思っていますので、これからよろしくお願いします。

## 梁川ホーム指定 居宅介護支援事業所

担当：宇野



などがあります。住宅改修を行う際は、住宅改修が必要な理由を添えて、事前に市町村へ申請書を提出します。工事完成後、領収書等を提出することにより保険給付されます。

私たちは、介護を必要とするご本人やご家族から、抱えている課題はどんなことかを聞き取り、適切な支援やサービスを受けられるようにケアプランを作成しています。今回のテーマは介護保険における住宅改修です。住宅改修の種類には手すりの取り付け、段差の解消、床材の変更

# 『食べる力』を守るために

## 〜口腔ケアと口腔体操のすすめ〜

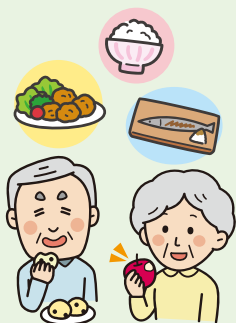


「食べる」「話す」「笑う」

これらは、生活の中での大きな楽しみであり、心の元気にもつながります。

しかし、加齢や病気の影響で、口の機能（噛む力・飲み込む力・表情の動きなど）は少しずつ低下していきま

す。そこで重要となるのが口腔体操です。



## 口腔ケアってなに？

口腔ケアとは、口の中を清潔に保つことを目的としたケアです。歯磨きだけでなく、入れ歯の清掃や舌の汚れ（舌苔）の除去なども含まれます。

## 口腔体操ってなに？

口腔体操とは、口や舌、顔の筋肉を動かす体操のことです。これを毎日生活に取り入れることで、食べ物をしつかり噛み、スムーズに飲み込む力が鍛えられます。また、表情も豊かになり、会話もしやすくなるため、気持ち

を前向きに保つ効果もあります。



## \*かんたん口腔体操



3 舌を左右に動かす／上下に動かす。

嚥下に必要な舌の動きを高めます。

当施設では、口腔ケアや口腔体操のサポートを日々行っています。ご自宅でもぜひ、日常の中で取り入れてみてください。小さな積み重ねが、「おいしく食べる」「楽しく話す」力を支えます。

1 口を大きく動かして「あ・い・う・え・お」とゆっくり発音する。

表情筋や発音に関わる筋肉を刺激します。

2 ほっぺたをふくらませて、しばませる。

頬や口のまわりの筋力維持に効果的です。

## 認知症介護者教室開催のお知らせ

梁川ホームで認知症について  
楽しく学んでみませんか？



- 日時 11月8日(土) 13:30~15:30
- 場所 梁川ホーム 参加料無料
- 申し込み先 梁川ホーム 024-577-6111

皆様のご参加をお待ちしております！

## 編集後記

今年の夏は猛暑が続いていましたが、皆さんはどのような熱中症対策をされていますか？

私の子供が通っていた小学校の健康指導で熱中症対策にはみそ汁が良いという話がありました。朝ごはんを食べる子供が少なくなっている傾向があり、それを危惧してのお話の中にみそ汁の話がありました。みそ汁、梅干しなど昔から日本人が食している食材が今も熱中症対策として効果的であること。先人の方々の知恵や工夫に素晴らしいと感じる今年の夏でした。

